

「田検中学校の礼法教室の取組」

1 学校名

宇検村立田検中学校

2 学年・人数

全校生徒23人，教職員12人

3 日時・場所

令和2年1月20日（月） 9：30～12：30 田検中学校和室にて

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

（1）名称

礼法教室

（2）由来

本校では，平成9年に現校舎が建設され，その際和室が設置された。これをきっかけに，「礼法教室」を今日まで開催している。生徒が社会に出た際に必要とされる昔から伝わる礼法を身に付けさせ，一社会人としてたくましく生きていけるようこの授業を行っている。

（3）構成等

1年生では，お辞儀や座礼など正しい礼の仕方や入室の仕方，襖や障子の開け方などの作法を学ぶ。2年生では箸の持ち方や扱い方，お椀の持ち方などの和食を食べる際の作法を学ぶ。3年生では裏千家の作法に則り，茶道に取り組んでいる。

5 保存会や地域との連携の具体

宇検村教育委員会主催の「親子で学ぶ茶道教室」で講師を務める裏千家で茶道に取り組んでいる方に毎年講師をお願いしている。本校担当教諭が事前に連絡を取り，必要なもの等の確認を行い準備している。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

本校では，「礼法教室」で学ぶ内容について系統性を持たせるように工夫している。1年時に和室での作法を身に付けさせ，2年時では和食のマナーを身に付ける。1・2年時に学んだことの集大成として3年時に茶道に取り組む。系統性を持たせることにより，学んだことを振り返りしながら，正しい礼法を身に付けることができるよう工夫している。

7 取組の様子（練習状況，発表の場等）

【1年生の様子】



【2年生の様子】



【3年生の様子】



8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見 教職員

本校で20年以上続いている伝統行事であるが，このような行事がある学校はこれまで聞いたことがなく，最初は驚いた。しかし，生徒と一緒にこの授業を体験してみると，学んでいる内容は本当に大切なことであると気付かされた。私自身も忘れていたり知らないことが多く，個人的にも学びの多い時間となった。伝統的な作法をこれからも大切にしていきたいと考えている。この授業を今後も続けていきたいと思う。

生徒

今回の礼法教室を振り返って，動作の美しさや丁寧さは大事なんだなあということを改めて感じました。そうすることによって心が落ち着き冷静になることができ，心が穏やかになりました。私は以前お茶教室に行っていたので，いろいろと思い出しながらできてとても楽しかったです。機会があったら，またやってみたいと思いました。